

2026 年度 総合型選抜（9 月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

理工学部 応用化学コース

1. プレゼンテーション課題

下記の 2 つの課題から 1 つを選び、あなたが調べたことをプレゼンテーション資料にまとめて発表してください。

- ① 「マイクロプラスチック問題で大切なこと」の YouTube 講義を視聴してください（<https://youtu.be/H-DXpLon0gU>）。マイクロプラスチックについて、マイクロプラスチックの特徴・問題・原因について、まとめてください。また、得られた情報を整理して、自分なりに分析をしたうえでマイクロプラスチックに対する自分の解釈や意見について自分の言葉でまとめてください。



- ② 我々の暮らしに必要な製品である医薬品、化粧品、食品、電池、自動車などで、興味のある業界を 1 つ挙げ、その業界の動向や最新のトレンド・研究について調べてください。さらに、今後、ICT や AI 技術の導入により、その業界がどのように変化していくかについて調べてください。

2. 実施要領および諸注意

【試験当日に持参するもの】

プレゼンテーション資料（パワーポイントや Google スライド等で作成）にまとめたデータを保存した記憶媒体

（注）USB でコンピュータに接続できる記憶媒体（USB メモリ）に、プレゼンテーション用に作成したデータ（パワーポイントや Google スライド等で作成）を保存し、忘れずに持参してください。なお、USB にはプレゼンテーションで使用するファイルのみを保存し、そのほかのファイルは保存しないでください。また、ファイル名は「KGU_26 課題」としてください。

プレゼンテーションに使用する PC およびプロジェクター、レーザーポインター（横浜会場のみ）は大学で用意します。なお、当日は受験生自身がスライドの操作をしながらプレゼンテーションを進めます。全国会場においては、同様にファイルを開いて画面共有を行い、発表してください。

* PC の OS は Windows10 が使用できます。

【実施要領】

プレゼンテーションは以下のとおり実施いたしますので、定められた時間内で十分な説明ができるよう事前に練習してください。また、口頭試問における質問などを想定して、的確に返答できるよう準備してください。

- (1) プレゼンテーションの時間は 10 分以内です。口頭試問は 5 分程度、その後、一般面接（志望理由、自己 PR、大学卒業後の進路など）を 10 分程度行います。
- (2) プレゼンテーションのときに持ち込めるのは、プレゼンテーション資料（パワーポイントや Google スライド等で作成）のデータを保存した USB のみです。それ以外のもの（読み上げ用の原稿、PC・タブレット・スマートフォンなどの電子機器など）は一切持ち込みを認めません。USB は試験終了後に返却します。

【プレゼンテーション資料の作成】

- パワーポイントやGoogle スライド等でプレゼンテーション資料を作成し、USB にデータを保存したものを試験会場に持参してください。なお、Googl スライドで作成したデータは、Microsoft PowerPoint の形式でダウンロードし、持参することをお勧めします。
- 1 枚目のスライドに「題目」と「高校名」「氏名」を入力してください。スライドの枚数は表紙を除いて5～20 枚以内で作成してください。
- プレゼンテーション資料には図や表なども入れてください。
- 参考文献はスライドの最後にまとめてください。

3. 評価の視点

『出題された課題に関するプレゼンテーションおよび口頭試問の評価』と『提出書類の評価』，『面接の評価』を総合して判定します。なお、プレゼンテーションでは、課題にひそむ本質的な問題の発見能力、表現の正確さ、論理性、説得性を中心に評価します。

以上

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	☐ 有 ☒ 無（書式指定なし）
課題の成果物 作成方法	☐ ワードプロソフトのみ ☐ 手書きのみ ☐ どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	☐ 有 ☒ 無
-------------	---

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物 (要約シート／課題レポート／課題で取り組んだパワーポイント等をプリントアウトしたもの／模造紙 等)	—	
②USB メモリの持参	必	指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「KGU_26 課題」とすること。 ※USB メモリ（タイプA）の中は発表に使用するファイルを 1 つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	使用可能
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	PC、プロジェクター、 レーザーポインター（横浜会場のみ）

※大学で用意する PC の OS は Windows10、ソフトは office2019 が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。